

令和5年11月 せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

幡山中学校区

会場 山口公民館

① テーマ

学校のために地域ができること



② テーマに対してあなたが考える課題・問題点

<子供>	<先生>
<ul style="list-style-type: none">● 国道の近くにあり、交通事故にあうのではないかと思うこと● 児童・生徒の安全を守る（交通・防犯） 通学路、時間● 幡山中学校の前の道の整備が行われたが、前の道の拡張が必要● 自然環境の中での学び● 子どもが遊べる公園が少ない● 公園があっても地域住民の理解が少なく、ボール遊びなどが難しい	<ul style="list-style-type: none">● 先生が1つの学校にいる期間が短い● この地域の無形文化財の「棒の手」の継承が難しい● もーやっこ隊募集したが20名 → 見守り体制の不安● 働き方改革 教員しかできない事 地域の者ができる事 → 切り分けて取り組むべき



③ 課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政

地域

その他

<ul style="list-style-type: none">● 歩道橋の設置● バイパスの整備 小学生が通学するところは大型車かバイパスに流れるようにする● 「棒の手」を知っている先生を専任で残す● 歩道の整備● 車の規制（通行制限）● 自主的な親御さんの見守り● 青パト隊活用● QRコードを使用したポイント制度を活用	<ul style="list-style-type: none">● 見守り体制の充実● 地域通貨のもーやっこ券で謝礼を出す	<ul style="list-style-type: none">● 祭り、イベントなどで喜びを共有することにより、地域の取り組みを知る
<p>「QRコードを使用したポイント制度」 (兵庫県豊岡市における地域高齢者向けの取り組み) 市役所が携帯電話のアプリとして開発 登録者の歩行数によってポイントが得られる仕組み</p> <p><条件></p> <ul style="list-style-type: none">・ ポイントは登録者自身には使用できない・ ポイントは市の指定先への寄付金となる・ 寄付金は学校用品代に使われる <p><効果></p> <ul style="list-style-type: none">・ 高齢者の健康長寿対策・ 児童生徒の保護活動（登校時に一緒に歩行）・ 瀬戸市の社会保障を軽減		

④ まとめ

- 通学路の安全（整備、見守り体制）
- コミュニティスクール立ち上げからの充実
- 地域イベント、特色の継承と共有